

第5回 松山駅まち会議 議事概要

開催日時：令和6年3月27日（水）午後1時30分から午後3時
場 所：松山市役所本館5館 本部会議室
及びオンライン開催（ZOOM）

午後1時30分 開会

《事務局 挨拶》

- ・あいさつ

《委員紹介》

- ・司会より、委員及び欠席委員の紹介

《座長選出》

【A 委員】

- ・羽藤委員を推薦

《座長挨拶》

【羽藤座長】

- ・本日は、デザインチームの皆さんに模型をご用意いただいたことで、議論が非常に活性化しているのではないかと期待している。模型を見ながら、事務局の説明を聞いていただき、それぞれの立場、あるいは立場を超えて、県都松山の駅として、国、県、市が一体となった駅まち空間をどうつくるか、特にデザイン面について、活発な意見をお願いできればと思う。

《議題1. 松山駅前広場周辺の景観について》

《議題2. 松山駅西口公共空間のデザインについて》

【事務局】

- ・資料に基づき、松山駅前広場周辺の景観について及び松山駅西口公共空間のデザインについて説明

【コンソーシアム】

- ・模型に基づき、説明

【B 委員】

- ・おそらく、ミュージアムの文脈の中で、素材や短冊の話があったと思うが、改めて「地域のミュージアム」のコンセプトを確認したい。
- ・短冊をイメージしたベンチの大きさが4.9mもあるが、膝ぐらいのベンチが5mもあると、歩行者がぶつからないか懸念している。動線上の配慮が必要だと思うが、歩行者動線についてはどのように考えているのか。

- ・短冊という表現は非常に美しいが、見方や素材によっては、ただの木の棒に見えてしまう可能性はないか。同じ長さのベンチが色々あると思うが、短いものもあったりしても良いと感じた一方で、長さについては、ミュージアムの定義から、あえてそのようにしているのかなとも思う。
- ・工作物リストの中に、8mと非常に高い照明柱があったが、新しい駅舎に8mの照明柱があると、駅舎の景観を阻害しないか。駅舎は地域の玄関口なので、最初到着したときにSNSで写真を撮るときに、照明が邪魔する可能性があり、寂しい面もある。そのあたりの考えを聞きたい。

【コンソーシアム】

- ・松山駅周辺デザインコンセプトでは、駅西口と東口の整備方針は定まっており、それを受けてデザインを検討している状況であるが、西口と東口を繋ぐ言葉がないというように感じた。西口と東口でそれぞれの特徴を表そうと定めているが、松山市と愛媛県を全体として表すために、駅を降りたときに松山、愛媛に来たことを感じさせる「何か」が必要だと思った。そこが、ミュージアムという言葉が正しいかわからないが、人を迎え入れる場所として、松山、愛媛の全体像を感じさせるコンセプトとして「地域のミュージアム」とした。
- ・さらに、松山や愛媛は、歴史的に多様であり、歴史を感じられることが魅力である。松山は明治期の坊っちゃんの雰囲気を感じることができるほか、愛媛県庁本館のような昭和初期の非常に重要な建物や、松山城のような明治以前の城郭もあり、本当に多様な歴史と文化を持っている。そうしたものをどこか1つの時代に照準を合わせて表現するのではなく、多様な歴史がある「多様性」や「豊かさ」を表すためには全てを見せた方が良いと思い、そうした意味で、「ミュージアム」として色んなものを押し並べて見せるというコンセプトが良いのではないかと思った。
- ・ミュージアムを表す短冊状のベンチが4.9mというのは、ご指摘どおり、少し長い調整しようと思う。ベンチの配置については、滞留空間としてゾーニングした場所に配置しようと考えており、この滞留空間の位置を決めるときには、人流のラインを決め、人流を阻害しない場所にベンチを固めて置こうと思っている。かなり広い駅広場なので、人流の確保を優先し、余るスペースにベンチを置いていくイメージである。ただし、そのベンチが短すぎるとミュージアムを感じさせる高質な空間を表現するのには頼りないと思ったため、長めに設定していたところである。
- ・もう少し詳細な設計をして、人流の幅はどれくらい確保するのか、それに対して滞留空間がどのぐらいの大きさになるのか、などを精査した上で、今後適切なサイズを定めようと思う。
- ・照明に関してご指摘いただいた8mの照明柱は街路に設置し、駅前広場には3.3mの照明柱のみを設置しようと考えている。

【B委員】

- ・ミュージアムのコンセプトについて、参加型ではなく、見るだけになってしまわないかと感じた。ミュージアムは「色々と並んでいるものを見てください」というイメージが強いため、そこが少しもったいないような気がした。

- ・先程の話では、最大公約数を探してミュージアムにしたということであるが、反対に、最大公約数にしたことによって、他の観点が薄まってしまったという印象を持った。また、人は広場があったときにいろんな場所で休みたいと思うが、先程の話では、余ったスペースにまとめてベンチを置くことになり、「そこまで向かわないと休めない」というように聞こえてしまう。そのため、その点はいくつかの選択肢を考え、荷物を持つ人、駅前広場でくつろぐ人、駅を見る人、木を見る人、歩いている人を見る人など、多様な人がいると思うので、憩いの空間が余ったスペースにしかなかったら、お出迎えしている印象を受けにくいので、もう少し検討していただければと思う。
- ・照明については、西口の駅舎側に高い照明柱を設けることが気になっており、富山駅では南北どちらにも高い照明は設置しておらず、駅舎周辺に景観を邪魔する高いものはないため、そのあたりも参考にいただければと思う。

【C委員】

- ・ミュージアムのコンセプトの前に「地域の」という言葉があり、「フィールドミュージアム」ということで、まち全体が、あるいは市だけではなく、県全体に多様な場所があり、そういった場所を巡っていくというものの、ある意味ミュージアムというより、駅前広場が「コアな」ミュージアムというように、色々な場所を玄関口として少しずつ紹介する、その入口であるという意味でのコアミュージアムで、その全体に広がっていくところが、これから出かけていこうという玄関口なのかなと思った。
- ・そういう意味で、「ルーム」の考え方がとても興味深い。一定間隔で木が置かれたり、色んなものが並べられたりした変化のない空間は、人はどうしてもその景色に慣れてしまうが、変化のある空間は通勤・通学の方々、それからここを訪問する観光客にとっても、とても魅力的なものだと思う。そうすると、木々と材質が多様になるため、今後の管理を考え、まちづくりと込みで検討していく必要があると思った。
- ・集中的に整備しているところと、そうでない余白の部分の繰り返しになるというのは、今後、何かしていこうというときには、とても価値や意味のあるものだと思う。

【D委員】

- ・私は駅西口側に住んでいるが、地元の説明するときに駅の完成形のイメージ図があまりなく、市や県に問い合わせても、まだ具体的に決まってないという返事が多いので、駅が完成する頃には、どこにどのような建物ができるのか、市民会館を駅西側に移すのか、そういう具体的な話が地元伝わっていない。そのあたりの配慮をお願いできたらと思う。

【E委員】

- ・私も松山駅の整備には興味津々で、住民の皆さんも完成を待ち遠しく楽しみにしている。
- ・松山市のイメージをミュージアムとして何かで表現するということで、樹木やベンチを活かした発想は良いと思うので、実現できるのであれば、ぜひして頂きたい。
- ・しかし、旅行者や訪問者の方は、こういったベンチがどのような形で、このように意味が込められて作られているということは、おそらく見えづらいと思うので、見やすいように表現していただければ、もっと興味を持ってもらえる気がする。

【F 委員】

- ・私も駅西口側に住んでいるが、駅を利用するときは駅東口まで回り込む必要があり、時間がかかっていたが、整備後はどれぐらい利用しやすくなるかをイメージしながら説明を聞いていた。
- ・図面を見ると、駅西口側の道路が非常に広く、信号の待ち時間がかなり長くなるように感じた。そして、お年寄りが歩いて横断するときにも時間がかかると思った。
- ・また、現在の松山駅前でも自転車置き場については課題だと思うが、放置駐輪は景観を阻害する恐れがあり、駅東西で駐輪問題を考える必要があると思う。
- ・バスタプロジェクトの状況がどうなっているのか気になる。

【羽藤座長】

- ・バスタプロジェクトの話や駅周辺の土地利用がどうなるのかというのは、見通しを含めて、地元への説明が重要であると改めて感じた。
- ・信号については、警察を委員に含めて安全を考えた上で協議を進められているので、わかりやすい形での地元説明も必要であると思う。

【G 委員】

- ・私も視覚障がい者であり、視覚障がい者の場合、点字ブロックの設置や点字ブロックの色も黄色で路面の色と対称した色で整備し、そして、駅の入口に「ピンポン」と鳴る音など配慮いただきたいと思う。聴覚障がい者については、電光掲示で文字盤を設置したり、足が不自由な車椅子の方については、段差をなくしてバリアフリーにしたり、スロープを設置したりと、全ての対応はとても大変だと思うが、身体が不自由な方にも対応し、高齢者、そしてこどもの安全も色々あると思うので、このあたりをぜひ配慮していただければと思う。

【H 委員】

- ・この 20 年間で松山駅周辺の商業的な賑わいはかなり失われてきた。経済会の方でも、今回の再開発で、また松山駅周辺が賑わい、そして商業の活性化の起爆剤になるのではないかなと大変期待している。
- ・そうした中で、賑わいの場所やイベントスペースなど、駅利用者だけではなく、市民や観光客が「駅を使わなくても来る場所」のように、列車に乗らなくても駅周辺に行き、商業施設を楽しんだり、観光のコンテンツを楽しんだりできる場所のような観点があれば良いと思う。
- ・我々は経営者の集まりなので、どこで、どういう商売をして賑わいをつくって経済効果を生み出すのかを考え、そして経済の活性化に繋げるために、商圈的なエリアを広げて見たときに、実際に駅を利用する方以外の人がどこから入って、どこから出ていくのかが、計画の中で見えてくると良いと思う。

【事務局】

- ・駅西口では、交通ターミナルを設ける必要があり、スペースに限りがあるため、イベントスペースを確保することがなかなか難しい状況である。

- ・駅東口でスペースを確保する場合、現在バスタプロジェクトの計画も進行中であり、その計画とも整合させながら確保していくことになると思う。

【I 委員】

- ・観光客からのご意見などを中心に話をすると、現在の松山駅は、観光客にとっては評価が良くないので、今回の整備でゆとりのある空間になり、より良いものになることを非常に期待している。また、路面電車と JR の接続についても、乗り換えの利便性が悪いという評価を受けており、乗り換えについても今回の整備で解決できるのではないかと期待している。

【J 委員】

- ・タクシープールは駅西口に、バスについては駅東口に集約するとのことだが、タクシーは全て西口に集約するという事なのか。
- ・駅西口のベンチに工夫がされることは非常に良いことだと思う。ただ、ベンチの素材に石などを使用する場合、日に焼けて熱くならないか。また、足湯を設置するときには屋根も必要だと思うが、景観上の配慮は必要であると思う。

【事務局】

- ・駅東口については、松山駅交通拠点機能強化検討会でバスタプロジェクトを検討する中で定めていくことにしている。バスタプロジェクトは特定車両停留施設になるため、バスやタクシーも対象として検討を進めている。具体的な内容は今後の検討になるが、タクシーの利用者は東にも西にも行く人がいると思うので、東西両側で構えることを想定している。

【コンソーシアム】

- ・ベンチについては、色々な素材を使用すると、熱さで座れなくなってしまうことを心配していたため、樹木とベンチの集まりを基本的な考え方とし、樹木の影でベンチに直射日光があまり当たらない状況を作り、その中で色々な素材を配置していくことを考えている。

【K 委員】

- ・安全上のことで、電車を運行するときに線路の傍に樹木がある状況は非常に危険を伴う。葉がレールの上に落ちると車輪に葉が噛み、停車しようとしたときに滑走してしまう。
- ・今回の計画では、駅東口の停留所は歩道に非常に近く、万が一でも停車時に葉が噛み、滑走したら、歩道まで滑る恐れがあり大変危険である。今後、東西通路を通すと東西に風が抜けていくため、この樹木の配置だと、落ちた葉が溜まるところが線路上しかなく、大きな事故に繋がらないかととても心配している。そのため、「グリーンインフラとしての東西軸」のコンセプトを否定するつもりはないが、ぜひ配慮していただきたい。
- ・電車が北側から進入するときに、線路がカーブになっているため、電停が樹木で隠れてしまうと、電停間を渡ったり、ホームに傘が出ていたり、こどもがものを振り回していたりすることがあり、本当に危ないときがある。そのため、いち早く人を発見し危険を察知するためにも、電停の進入口が隠れないように配慮いただきたい。他所の鉄道駅周辺に樹木が少ないのは、これらの危険性があるからであると思う。

【L 委員】

- ・西側にタクシー乗り場などを設けている基本設計について、お客様の利便性を第一に考えていただければそれで満足である。タクシーの待機台数などについては、検討できるのであれば、ぜひこちらからも提案させていただきたいと思っている。

【M 委員】

- ・松山駅のアクセスがより便利で快適になるように、調和のとれた駅周辺整備となるように期待している。
- ・コンコースとロータリー間の屋根の接続部には隙間が空いているため、駅利用者の降雨対策として屋根などが必要になると思うが、今後、設計段階で調整できればと思う。

【A 委員】

- ・県民、市民の皆さんは、松山駅の今後がどうなってくるのか注目されているところだと思う。
- ・本日の会議で、デザインや設備など議論がかなり深まってきたと感じる。今回、交通事業者からも色々なご意見があったと思うが、駅前のロータリーなどの設置も含め、調整が必要のところについては、十分な協議が必要だと思っている。また、住民の方からも賑わい創出や駅利用者以外の方への意見もあったと思う。そういったところも含め、今後、駅周辺のデザインコンセプトが進んでいくことを期待している。

【N 委員】

- ・今後、駅東口について議論を進める中で様々な課題や問題点があり、別の協議会等で検討されているところだと思うが、引き続き緊密に連絡を取り、協議を重ねさせてもらえたらと思う。その時には、安全上の観点から意見等させていただき、より良いものにしたいと考えている。

【Oオブザーバー】

- ・交通の観点で、ロータリーの計画を進める際に、例えば、歩行者や自転車の交通容量や動線、東西での発生量や集中量がどれくらいなのかというような与条件があれば教えていただきたい。

【事務局】

- ・基本計画の中で提示している台数で設計を進めている。駅東口については、バスタプロジェクトの計画もあるため、今後検討していく。

【Pオブザーバー】

- ・路面電車が駅広東西連絡線と松山西口南江戸線を通して西側に延伸する計画があったと思うが、今回お示しいただいている樹木やベンチなどを置くスペースが、将来的な鉄道の軌道に当たる心配はないか。
- ・街路の歩道にも歩行空間と滞留空間が設けられるとのことだが、歩道の滞留空間はなかなか使用われにくい現状もある。そうしたときに、歩道の滞留空間を建物の計画とセットで考えると、より使われやすくなると思うので、そういったことも踏まえ、今後計画を進めていた

だきたいと思う。

【事務局】

- ・路面電車の延伸は構想としてあるので、将来的に電車を延伸させたいときに、比較的容易に延伸できるように、今回の樹木やベンチなどは動かしやすいもので検討を進めている。

【Qオブザーバー】

- ・今回の事業以外にも、バスタプロジェクトや路面電車の延伸など、様々なことが複合的に関係してくるだろうと思う。今後も引き続き関係者との調整や協議を重ね、より良い駅になることを望んでいる。

【Rオブザーバー】

- ・私も軌道と樹木の近接が気になった。ポイントは、樹木の選定とメンテナンスにより、枯れ葉のトラブルの回避と視認性の確保をしっかりと行うことだと思う。また、駅西から東への連続性を考えると、西口のルームのデザインの段階で、樹木の種類、メンテナンスの仕組みを整えておくことが重要だと思う。デザインと安全性が決してトレードオフにならないことを祈っている。

【B委員】

- ・駅前広場のコンセプトは、広場の中にクローズしているが、駅はまちと連続的に繋がっており、まちに歩いて出たくなるような、そういう仕掛けの考え方を入れた方が良いと思う。
- ・また、今日はサインの話は出ていない。要はモデルハウスを見たときに、家具も何もない状態で「綺麗だね」と言ってるのが本日の議論である。実際は、色んなサインがたくさん貼り付けられる。そういったサインについても、今後の議論になってくると思うが、ベンチの素材を検討するのと同様のレベルで検討する必要がある。
- ・一般車の乗降場が駅舎の反対側になっていることは見逃せないと思う。例えば、富山駅では、高架下にも道路を入れることにより、雨に濡れず送迎ができる。やはり、身体の不自由な方や高齢者やその家族など、特別な車両で輸送する方もいらっしゃる。ところが、降車するところには屋根があるが、そこから先はぐるっと遠回りしないといけないことは不便であると思い、何か工夫の余地はないかと思う。先ほど申し上げた官地も含めた高架下などの活用など、有機的に空間を上手に配置してできれば良いと思う。

【羽藤座長】

- ・樹木の葉の話を含めて、実際に駅を利用している方からすると、デザインコンセプトやアイディアは良いが、それが置かれたときに歩いている人から、あるいはオペレートしている人から見て、収まっているのかということについては、今日の会議で具体的なご意見をいただけたので、ぜひ考えてほしい。その結果として、色んな変更があったとしても、デザインの強度が落ちることなく、コンセプトをちゃんと果たすというところをぜひ実現していただきたい。ミュージアムのコンセプトについても、もっと参加型にしてはどうかという意見は、空間的な制約はあるが、ここでどのような活動ができるのかを含めて考えていただきたい。

- ・ 鉄道を見せることについても、松山のダイヤモンドクロスは人気があり、路面電車と鉄道がある空間の良さは非常にあると思うため、バスやタクシーも含めて、それをどう見せるのかという視点も、重要な指摘だと思う。
- ・ いずれにしても、デザインの高質化に向けて色んな意見が出たと思うので、さらに良いものにしていただきたい。また、関係者間での調整についての意見も多かったと思うので、地元の方々とどのように意見を共有していくのかについても、今後は安心できるような資料を設けてもらいたい。
- ・ 交通量の算出についても、整備後、駅が変われば交通は激変する可能性があるため、安全な駅になるように、数量についてもぜひ検討していただけたらと思う。

午後 3 時 閉会